

園芸活動による若者の社会人基礎力の向上と 高齢者の世代間交流の促進の相乗効果の検証

Verification of synergistic effects of improving fundamental competencies of young people and promoting intergenerational exchanges among senior citizens through horticultural activities

岡田 準人（OKADA Norito）

高齢者はボランティアなど様々な形で社会活動に参加しているが、平成 25 年度に内閣府が行った「高齢者の地域社会への参加に関する意識調査」によると、59.9%の高齢者が若い世代との交流に参加したいと考えている。一方、若者については高校や大学をはじめ、様々な教育現場で社会人基礎力の向上が求められており、様々な取り組みが行われている。

園芸活動が若者の社会人基礎力に及ぼす影響に関する研究は、水島（2019）が行った高校生を対象とした農業教育による社会人基礎力の育成に関する研究がある。さらに、有本ら（2020）が行った園芸活動を中心とした世代間交流プログラムが高齢者の健康や地域コミットメントなどに及ぼす影響を明らかにした研究がある。

本研究では、都市公園において、地域における園芸活動を若者と地域住民（主に高齢者）がともに行うことで、園芸活動による若者の社会人基礎力の向上と地域住民（主に高齢者）との世代間交流と地域活性化の可能性を明らかにすることを目的とする。

本調査は、2020年10月31日（ミニ観葉植物作りワークショップ（以下、WS1と呼ぶ。））と12月12日（テラリウム作りワークショップ（以下、WS2と呼ぶ。））に実施した園芸ワークショップ（実施場所：寝屋川公園管理事務所 2階）において行った。調査はアンケート調査とし、ワークショップの実施前後での学生スタッフの社会人基礎力（12の能力を3段階で評価）と、参加者の属性などを調査した。

学生スタッフは大阪産業大学デザイン工学部環境理工学科環境緑化コースに所属する3回生であり、参加者は寝屋川市やその近郊から参加した地域住民である。

ワークショップはいずれも2時間以内（10:00～12:00）で実施し、内訳は筆者によるミニレクチャー（約30分間）を実施した後に、園芸活動等を行った。WS1ではミニ観葉植物のハイドロカルチャーとミニ多肉植物の鉢植え作りを行い、WS2では苔テラリウム作りを行った。

本調査で実施したアンケートは、書面および口頭による事前説明を行い、学生スタッフおよび参加者の同意を得た上で実施した。また、ワークショップは、新型コロナウイルス感染予防対策に取り組んだ上で実施した。

参加者の属性は、WS1が平均年齢約65歳、WS2が平均年齢約63歳であり、高齢の参加者が多かった。

園芸への興味について尋ねたところ、WS1 および WS2 とともに普段から園芸に興味がある参加者が大部分を占めた。また、ワークショップ実施後の満足度について尋ねたところ、WS1 および WS2 とともに全ての参加者がワークショップの内容に満足していることがわかった。

学生スタッフに対して社会人基礎力の調査を行ったところ、WS1 では、ワークショップ実施後に主体性、実行力、創造力、発信力、ストレスコントロール力の数値が実施前より増加していた。また、WS2 では、ワークショップ実施後に働きかけ力、実行力、課題発見力、計画力、発信力、柔軟性、状況把握力の数値が実施前より増加していた。WS1 および WS2 で共通して数値が増加した社会人基礎力は実行力と発信力であった。

学生スタッフは、ワークショップの準備・運営・後片付けなどを通じて緊張感を持ちながら行動し、参加者からの質問への対応や作業補助などを積極的に行う様子が見られた。参加者は、作業の合間に学生スタッフに質問をしたり、参加者間で作品を講評し合うなど、園芸活動を通して参加者と学生や参加者間での交流が見られた。

以上のことから、都市公園において大学生と地域住民（主に高齢者）が園芸ワークショップをともに行うことで、園芸活動による若者の社会人基礎力の向上と地域住民（主に高齢者）の世代間交流の促進が見られ、地域活性化の一助となる可能性も見いだすことができた。

本研究成果は、人間・植物関係学会 2020 年度オンライン研究発表会において口頭発表を行った。

引用・参考文献

水島 智史. 2019. 園芸を学習している高等学校生徒の自己評価に基づく農業教育による社会人基礎力育成の評価. 園芸学研究. 18 (2) : 193-198.

有本梓・伊藤絵梨子・白谷佳恵・田高悦子. 2020. アクションリサーチによる地区組織基盤の世代間交流プログラムの開発と評価. 日本地域看護学会誌. 23 (2) : 21-32.

経済産業省. (更新年不明). 社会人基礎力. 2021.2.5. (調べた日付) . <https://www.meti.go.jp/policy/kisoryoku/index.html>